

ワタベウェディンググループ — 2008年度入社式・社長メッセージ —

ワタベウェディング株式会社【本社:京都市、資本金 41億7,630万7,500円、東証・大証一部上場、代表取締役 渡部 隆夫】では、4月1日(火)、東京都目黒区「目黒雅叙園」にて、当社グループの入社式を執り行ないました。

本年度新卒入社は当社グループ合計110名となり、ワタベウェディング株式会社・第55期生57名、株式会社目黒雅叙園・44名、沖縄ワタベウェディング株式会社・第5期生9名です。

入社式における当社社長メッセージの概要、および全文は次のとおりです。

【社長メッセージ/概要】

■ 創業55周年/変わらない創業の精神で「すてきな生活文化」の創造を

- ・当社創業の精神は、自分のことよりも他人の幸せを願うという基本的な心構えである。そして、それはお客様の人生を彩る「すてきさ」をご提供するための仕事を続けることである。
- ・会社の存在理由は、お客様のニーズや社会の発展に合わせて、より付加価値の高い商品、サービスを開発すること。それが変化に対応するのではなく「変化を創造すること」である。
- ・常に知恵と感性を働かせて「すてきな生活文化」を追求し続けることが当社創業の原点であり、今後も受け継がれるべき大切な指針である。

■ 働くことは自己実現の欲求を満たすこと/「すべてはお客様のために」THINK & ACT の実践を

- ・働く喜びを知ろう。傍を楽にする自分の働きで、お客様と同僚の満足を両立させよう。
- ・個々人の持つ社会的使命、すなわち自己実現がワタベウェディンググループの社会的使命とベクトルを一致させる。
- ・当社の経営理念である「すべてはお客様のために」THINK & ACT (よく考え、行動する) を実践しよう。

■ これからのワタベウェディンググループの方向性/国内・海外での新市場創造への取り組み

- ・これまでの国内市場の取り組みは、婚約から挙式披露宴、ハネムーンというミドルブライダル分野の取り組みであったが、これからは独身時代に提供するプレブライダルサービス、新婚生活以降のお客様との一生涯のお付き合いというアフターブライダルのそれぞれの新分野に取り組んでいく。
- ・海外を高単価の先進諸国と組み数が期待できる東アジアへの異なる対応で、ミドルブライダルマーケットに特化した戦略の構築を進める。
- ・これら様々な新しい取り組みに皆さん自身が THINK & ACT して、具体的な戦術構築、営業活動を実践してもらいたい。

■ まとめとして/一人一人の成長が世界最高のブライダル企業への道

- ・世界最高のブライダル企業として、社会に存在価値のある会社になるためには、私たち一人一人の人間としての成長が伴わねばならない。
- ・お客様に心から喜んでいただき、「ありがとう」と言われるためには、常にベストを尽くし、人として成長していくことが大切である。
- ・経営者として、縁あって仕事をしていただく社員の皆さんの人間的な成長を一生懸命支えていくので、皆さんも自らを磨き続ける努力をしてほしい。そして「すべてはお客様のために」というモットーで、大いなる活躍を期待する。

■■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ■■

ワタベウェディング株式会社 広報グループ : 草間・中山

TEL. 03-5202-4133 Fax. 03-5202-4144 E-Mail : public@watabe-wedding.co.jp

ホームページ : <http://www.watabe-wedding.co.jp/press/> 【入社式の様子(写真)をダウンロードできます】

ワタベウエディング グループ 2008 年度 入社式 【 社長メッセージ / 全文 】

ワタベウエディング、目黒雅叙園、沖縄ワタベウエディングの各社に入社されました110名の皆さん、ご入社誠にありがとうございます。本日、皆さんは日本で最も歴史と由緒ある結婚式場である、ここ目黒雅叙園において、社会人としての第一歩を印されました。心からお祝いを申し上げます。

私たちは、皆さんを数多くの入社希望者の中から選びました。そして、皆さんも何千、何万という企業の中から、このワタベウエディンググループを選ばれました。

なぜ就職をし、仕事をしなければいけないのでしょうか。もちろん、生活の糧を得るためということもあると思います。しかし、仕事をするのは、何もお金のためだけではないと思います。皆さんには自分の夢、希望、そして生涯をかけてやり遂げたいことがたくさんあるでしょう。そして、その夢とか希望、やりたいことが私どものワタベウエディンググループでの仕事と一致するからこそ、皆さんは当社グループを選ばれたのだと思います。

会社の方もまた、本日ご入社されました皆さんならきっと生涯かけて「真心の奉仕と智恵ある提案を通じて、すてきな生活文化を創造」し続けてくれるであろう。そして心豊かな社会の実現に共に取り組んでいただける同志になってくれるであろう。決して途中で心変わりをして、志とした仕事をあきらめたり、投げ出したりしない人であろう。仲間の信頼を裏切るような行動をする人ではないであろう、と面接などで確信し、ご入社の決定をいたしました。どうか信じあえる仲間として共に行動することを入社式の機会に約束しましょう。

【ワタベウエディングの歴史】

さて、ワタベウエディングは本年、創業55周年を迎えます。第二次大戦の終戦とともに、それまで結婚を控えていた方々が一斉に結婚され始めました。しかし、敗戦による混乱の中、食べることすら出来ない最貧生活をしいられていた時代で、婚礼衣裳をととのえる余裕がないご夫婦が多くいらしたことから、自らも貧しさとの戦いの中で、ボランティアで振袖

のレンタルを始めました。その後、ボランティアのままではご衣裳の新調もできないことから、1953年(昭和28年)、お客様からレンタルの代金を頂戴して、貸衣裳を本業とした「ワタベ衣裳店」を創立いたしました。これが、当社の始まりになります。それから55年。皆さんにはこの歴史から学んでいただきたいことが2つあります。

まず一つは、当社創業の精神です。すなわち、自分のことよりもまず他人の幸せ、お客様の幸せを願うことこそが、私たちの基本的な心構えであるということです。

ボランティアで始めた貸衣裳業、お客様のご要望にお応えした海外挙式への進出、そして新婦の夢を叶えるためのドレス工場設立など、決して会社の利益だけや、自分自身の儲けのためだけに仕事をするのではなく、世のため、人のために、お客様の人生を彩る「すてきさ」をご提供するために、私たちは仕事を続けてまいりました。このことをまず、しっかりと胸に刻み込んでください。

二つ目は、なぜワタベウエディングという会社が社会に存在しているのかという存在理由、言葉を換えれば、私たちがワタベウエディンググループの社員として働く目的意識が重要であるということです。

ハワイへの進出に始まった海外挙式や、ドレス工場を持つことによってレンタルドレスからセルドレスへの流れを作っていたように、お客様のニーズの変化や社会全体の発展に合わせて、より付加価値の高い商品やサービスを開発することで、市場、マーケットに変化を創造して参りました。つまり、新しい生活文化を提案し、お客様に感動や喜びという心の豊かさをご提供することこそが、ワタベウエディングの社会的な存在意義なのです。

この「変化を創造すること」が今日の企業経営にとってますます重要なものになっています。テクノロジーの進歩やグローバル化の進展で、変化のスピードはますます加速しています。しかし、この変化に対応するだけでは既に手遅れです。変化を自ら創造することが重要なのです。そのためには、常に知恵と感性を働かせて「すてきな生活文化」を追求し続け

ることが必要です。そして、これこそがワタベウェディング創業の原点であり、今後も受け継がなければならない私たちの大切な指針なのです。

【働くことは自己実現の欲求を満たすこと】

次は、皆さんに「働く」ということについてお話したいと思います。

皆さんはこれから職業人として、どのくらいの期間、働くことになるのでしょうか？

今日入社されて、一般的な定年である60歳まで働くとする、職業人として人生を送る期間は約40年、日数にすると約15,000日です。

人は生まれてから20歳ぐらいまでの約7,000日、そして定年退職してから亡くなるまでの約7,000日、合わせて約15,000日は何らかの形で社会にお世話になって生きる。そして、20歳から60歳までの約15,000日は、真剣に働いて社会のお役に立って生きる。

つまり、人は社会との関わりとして、社会にお世話になって過ごすのと、社会の役に立って生きる日数は、およそ半々になるということです。

新しく社会人となった今、皆さんはこの期間、この時間に何をしようと思っていらいしゃいますか？どのように生きようと考えていらいしゃいますか？ぜひ皆さんには、働く意味、目的をしっかりと考え、1日1日を大切に生きてもらいたいと思います。

繰り返しますが、会社生活の持ち日数は休日を除けば、わずか10,000日しかありません。そして今日からもう既にカウントダウンは始まったのであります。回り道をしたり、道草をしている時間はありません。

さて、最初にも申し上げましたが、働くことの意味は、生活の糧を得るためだけでなく、自分の夢、希望、そして生涯をかけてやり遂げたいことを実現させることにあると思います。言い換えれば自己実現の欲求を満たすということです。高度分業化社会の中で、何十万という職業が存在し、となりの芝生は青く見えることが多くある中、まずは自分が選んだ仕事を好きになり、大好きになり、仕事の出来ばえが上達して、社会の皆さんから評価をいただき、自分自身の自己実現を図る。ここに生きがい、働きがいが身体中で感じられるようになるのであります。

さて、私たちの行動指針である「ワタベスピリット」に次のような指針があります。

「働く喜びを知ろう。傍を楽にする自分の働きで、お客様と同僚の満足を両立させよう」

働くとは「傍を楽にする」ことです。本来、働くことの目的は「世の中に良きことを為す」ことであつたはずで、世の中の多くの方々に、自分のまわりの全ての人々を幸せにする、喜びを与える、そのことは、結局、私たち自身が「働く喜び」を求めているからこそそのものなのではないのでしょうか。そして、これこそが自己実現なのです。

個々人のもつ社会的使命、すなわち自己実現が、ワタベウェディンググループのもつ「すてきな生活文化、結婚式文化の創造」という社会的使命とベクトルが一致した時、それは大きな力、エネルギーとして社会を動かします。

「ワタベスピリット」にもありますが、人の心の美しさを出し尽くす働きをすることは、結局は自分の心が磨かれ、自分の喜びとなって返ってくるのです。だからこそ私たちはやりがい求めて、自己の職業人としての能力を向上させ、ますます人間として成長できるのだと思います。

そして、当社の最も重要な指針である「すべてはお客様のために」THINK & ACT を実践してください。常にお客様の立場に立ち、お客様にとって何が良いのか、よく考え行動していただきたいと思います。

繰り返しになりますが、働くことの意味「世の中に良きことを為す」ということを常に思い起こし、自ら考え、主体的に行動してもらいたいのです。

そうすればきっとすばらしい社会人として自己実現が果たされるに違いありません。

【これからのワタベウェディンググループ】

次に、これからのワタベウェディンググループの目指すべき方向についてお話しいたします。

ワタベウェディンググループが取り組むべき事業領域として、「ワタベワールド」に10の生活を掲げておりますが、これまでは海外挙式が好調に推移したこともあって、ミドルブライダル、つまり婚約から結婚式、披露宴、ハネムーンまでの分野だけしか取り組めておりませんでした。しかし、日本の婚礼人口減少が現実となった今、私たちはプレブライダル、つまり成人式前後から婚約までの独身時代に提供するサ

ービス、そしてアフターブライダル、つまり新婚生活以後のお客様との一生涯のお付き合い、このそれぞれの分野で、新しい生活文化の創造に真剣に取り組まねばならないと考えております。国内市場では、プレ30%、ミドル40%、アフター30%の売上構成を実現することが、基本戦略となります。

一方海外では、ミドルブライダルマーケットが拡大していくわけですから、ミドルに特化した戦略の構築を進めます。この中で高単価が期待できる先進諸国のマーケットへの対応と、組数が期待できる東アジア地区マーケットへの取り組みの、二つに分けて考えることが大切なポイントとなります。

今、私はこれからのワタベウェディンググループの事業ビジョンのヒントをお話しました。すでにホームページなどでも中期事業計画の概要として発表をしております。どうか皆さんも、皆さん自身のレベルで、THINK & ACT していただきたいと思います。そして、具体的な戦術を構築し、実際の営業活動に落とし込んでいただきたいと思います。

【まとめとして】

さて、私は経営の本来の目的は、縁あってご一緒に仕事をさせていただくことになった社員の皆さんの人間的な成長を支えていくことだと考えています。現在も将来も変わることがない最も大切なことは、私たちの「人としての価値」をどのように高めていくのかということです。世界最高のブライダ

ル企業として、社会に存在する価値のある会社になるためには、お客様に心から喜んでいただける、感動があるサービスをご提供できるようになることであり、そのためには、私たち一人一人の人間としての成長が伴わなければならないのです。

私たちの使命は、お客様の人生を彩ることです。これは私たち自身の人生を彩ることに他なりません。お客様お一人お一人に、私たちは常にベストを尽くし、お客様にとって一生涯の思い出となる美しいかどでの目をお迎えいただけること、その一つ一つが、私たちの人生の記録となります。お客様に本当に喜んでいただき、「ありがとう」と言っていただけの仕事ができる喜びが、私たちの人生の喜びとなります。

だからこそ、中途半端にやってはいけない。常にベストを尽くし、毎日少しずつでも、人として成長していくことが大切なのです。

私は経営者として皆さんの成長を一生懸命支えて参ります。是非皆さんもご自身の人生を一層輝かせるために、自ら磨き続ける努力をしていただきたいと思います。

これからの輝かしい人生を謳歌され、ご自身の夢や志を忘れずに、そして「すべてはお客様のために」をモットーとしてみんなで心と力を合わせて頑張ってください。

皆さんの大いなる活躍を期待し、私からのお祝いのご挨拶といたします。